

2019年度 東京医科歯科大学 前期理系 第2問

問題 三角形 ABC において、頂点 A, B, C の角の大きさをそれぞれ A, B, C , 対辺の長さをそれぞれ a, b, c で表す。また a, b, c は、この順で正または 0 の公差をもつ等差数列をなすとする。このとき以下の各問いに答えよ。

- (1) $C = \frac{2}{3}\pi$ のとき、 $\cos A$ の値を求めよ。
- (2) $C = 2A$ のとき、 $\cos A$ の値を求めよ。
- (3) $C = A + \frac{\pi}{3}$ のとき、 $\cos A$ の値を求めよ。

N_ikashika2019A_02.pbm